



要注意!



インフルエンザの季節到来!



「冬になると流行する病気は？」と尋ねたら、誰もが真っ先に「インフルエンザ!」と答えるのではないのでしょうか。インフルエンザは、インフルエンザウイルスによって引き起こされますが、いわゆる風邪（かぜ）とはまったく異なる病気です。インフルエンザの特徴は、急激な発熱および強い全身症状が出現することです（表1）。インフルエンザの流行は、冬季になると毎年繰り返して発生し、その予防対策としては、うがいや手洗いを行う、外出時にマスクを着用する、人混みを避ける、などを耳にしますが、最も効果的とされているのは、ワクチン接種です。

当研究所では、インフルエンザウイルスの分離・同定試験を毎年実施し、大阪市内のインフルエンザの発生状況に関する情報提供を実施しています。また、分離した各インフルエンザウイルス株の性状解析や、抗インフルエンザ薬耐性化検索などを実施し、結果を公表しています。今回は、インフルエンザの原因、予防、そして治療に焦点を当てて、次ページ以降に記述します。

表1 インフルエンザと風邪の違い

項目	インフルエンザ	風邪（かぜ）
主な症状	全身症状（発熱、筋肉痛、関節痛など）	呼吸器症状（鼻汁、上気道炎など）
発熱	38度以上	ないか微熱
悪寒	強い	弱い
全身の痛み（筋肉、関節、腰など）	強い	ない
経過	短い	短い（長引くこともある）
合併症	気管支炎、肺炎など	少ない



マウテ君
（大阪府インフルエンザ対策マスコットキャラクター）

マスクをして ウがい テあらいで
 よほう
インフルエンザを予防しよう!